

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人愛広会	代表者	池田 弘	法人・事業所の特徴	リビングサポートとよさかは、サービス付き高齢者向け住宅「愛広苑式番館」との併設となっており、近隣の方々のご利用はもちろんです。愛広苑式番館に住みながらのご利用も可能です。同法人の病院や介護老人保健施設等との交流も深く、他職種との連携や情報交換も行っておりますので、より安心してお過ごし頂けます。皆様との出会いを大切に、気軽に立ち寄れる事業所を目指します。
事業所名	リビングサポートとよさか	管理者	和田 美恵子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	4人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・スタッフ全員の意見が反映されるよう皆で関わり、皆で意見が出し合えるような職場環境を作る。	・回を重ねるごとにたくさんの意見が出されるようになってきている。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・たくさんの意見が出されるようになってきている為、共有して改善に活かしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・感染症対策として事業所内の清掃や消毒等を徹底して行い、発生や蔓延防止に更に努める。又コロナ禍ではあるが事業内が明るい雰囲気になれるよう活動や装飾に力を入れる。	・事業所内の消毒を徹底し、蔓延対策に努めている。屋内でも楽しめる行事等を考え明るく楽しい雰囲気作りに入れている。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・事業所内の消毒を日常化し、日頃から蔓延防止を意識した対応を取る。整理整頓を行い、誰もが気持ちのいい環境を作っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・コロナ禍の為厳しい状況ではあるが、屋外行事や感染対策を取りながら参加できる物には積極的に参加させて頂く。又会議の開催や連絡時等に情報交換させて頂く。	・地域と交流を図る事は困難であったが、地域行事の駅前植栽に職員が参加させて頂き交流を持つ事が出来た。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・コロナも落ち着いてきている為、地域行事への参加等で交流を図る。又、運営推進会議等で情報交換をさせて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	・コロナウイルスの蔓延が落ち着き次第、ご利用者宅近隣へのドライブや行事等に参加させて頂く。コロナ禍であっても事業所内で楽しめる事を企画して行く。	・今年度は地域に出向く事は控えさせて頂いていた。次年度に向け図書館に出向く等計画している。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・次年度の4月は花見の外出行事を計画した。今後もコロナ前のように皆様に喜んで頂ける外出の機会を増やして行く。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・メンバーの入れ替わりや開催回数が少なく情報が乏しかった為、次年度は初心に戻り事業所の運営状況や地域の状況についての情報交換ができるようにする。	・今年度は蔓延防止の為、会議を一度も開催する事が出来なかった。次年度は第1回目より開催の方向で進めている。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・メンバーの皆様より、安心してご参加頂けるよう消毒等、環境を整えて行く。地域の方との関わりをコロナ前のように広げていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・各種の災害想定訓練を実施する。マニュアルの改善、整備を行う。	・全災害想定のマニュアルの改定を行い、2ヶ月に1回の避難訓練を実施している。	・コロナ禍であり、蔓延防止の観点から会議を中止していた為意見は頂きませんでした。会議毎の議事録やサービス評価の結果を配布しています。	・訓練の実施後に不備の確認を行い、必要時には改善を行っていく。各災害による避難場所等の確認を行い更新して行く。